

中央の森式番街  
**管理組合ニュース**  
31期第5号(通算第18号)  
発行日:2012/10/22



**1) 危険な季節！スズメバチの巣作りにご注意下さい**

黒と黄色の縞模様が、一段と目立つスズメバチが生け垣や灌木のあたりを飛び回る季節です。その姿を見かけた方は必ず管理事務所にご連絡下さい。スズメバチにひと刺しされただけで、入院騒ぎが避けられないほどの猛毒。周辺の団地では今年、既に何件か事件が発生しています。



中央の森式番街でも昨年、一昨年で計3件、スズメバチを発見、直ちに志木市役所環境推進課に通報して、巣ごと駆除してもらいました。東コミの植栽担当も、生け垣や雑木林の見回りに神経を使っています。

このハチが飛んでいるときは逃げるが勝ち。とにかく距離をおいて、決して近づかないように!! 市役所駆除チームの到着を待って下さい。



(一昨年、7号棟北側のサワラの木の幹に発見されたスズメバチの巣)

**2) 駐車にあたっては、生垣等植栽にも配慮をお願いします!!**

駐車にあたって配慮していただきたいことがあります。

30年前、入居した当時は、植えたばかりの植栽を排気ガスから守るため、前向き駐車でした。しかし、ビジター駐車等もあってバックから駐車せざるを得ないことなどもあり、いつの間にか、前向き駐車は忘れ去られたようです。

また、植栽に近すぎる駐車は植栽の手入れや落葉清掃等の障害となります。

豊かな緑を維持し気持ちよい街にしていくためにも、次のことを守っていただきたいをお願いします。

① 植栽から30センチ程度離しての駐車をお願いします。

- ② 出来れば前向き駐車でお願いします。
- ③ 後ろにタイヤを背負ったSUVは植栽を押し込みやすいので、ご注意ください。

(後部がめり込む・・・)



(大きく穴のあいた生垣)



### 3) 円形広場北側の花壇に新たな球根の 植え付けも

四季の花々が見られる広場北側（7号棟南）の花壇は、管理会社や植栽業者ではなく住民のボランティア・グループ数人が世話しています。

20年以上も前に、有志が環境整備の一環として手弁当で始めた試みを、脈々と受け継いできたものです。

今期も夏の草花が咲き終わろうとしており、10月から11月にかけて球根類を植え付ける予定です。色とりどりの花が咲くのは、スイセンが来年の1月、スノーフレークが3月、チューリップやシラーが4～5月です球根は花の後、まとめて掘り上げ個人のベランダなどで乾かして保管、次の年にまた、植え付けて花を咲かせる作業繰り返してきました。今年はややくたびれ気味の球根を、新しいものと入れ替えることも計画中。そろそろケヤキやサクラの紅葉、落葉が盛りになるでしょう、その後、冬にかけては花壇も少し寂しくなりますが、来春にご期待を！

### 4) 災害時に備えた「救急医療情報キット」を希望者に配布

一人暮らしの方や高齢者だけの家族が万一、119番で救急車に来てもらうことになった時、直ちに必要なものは、親族・知人など緊急連絡先、かかりつけの病院・医者の名前、持病や常用の薬品名、血液型などです。これらを簡単にメモにして紙筒に入れ、冷蔵庫にでも入れておけば、1分1秒を争う救命・救急の担当者には大いに役立ちます。

この紙筒が「救急医療情報キット」です。志木市役所は税金を使ってこれを大量に作成しながら、市民への広報が不足し、おまけに受取人の年齢制限や本人申

請主義など無用の条件がカベとなって、一向に行き渡らず大部分が市の倉庫に眠っていました。

中武の自主防災会（防災専門委員会）は、この事実を知って市と交渉し、50本のキットをまとめて入手しました。防災ボランティアを通じて必要な方々に無条件でお配りしています。集会所の管理事務所でも手に入るようにしておきます。

一人暮らしの方はもちろん、高齢者だけの家族もますます増えつつある折から、この「救急医療情報キット」が災害時や、平時の危急の際に役立てば幸いです。

<救急医療情報キット>

(シールはドアや冷蔵庫等に貼って  
キットの所在を明示します)



### <訂正とお詫び>

9月28日付け発行のファミリータイムズ最終ページ(16/16)に誤植がありましたので、下記の通り訂正いたしますと同時にお詫びいたします。

正	誤	摘要
【理事会役員】 理事 鶴見保之 6-505	5-801	棟-室番号 誤り
修繕専門委員会 オブザーバー 木村征司 5-801	5-808	同上
防災専門委員会 オブザーバー 木村征司 5-801	5-808	同上